

これからの地域づくりを考える

## 市民検討会議ワークショップ

### 中原区 開催結果概要

- ◎開催日時 2018(平成30)年8月4日(土) 13:30~16:50
- ◎開催場所 中原区役所5階503会議室
- ◎参加者 30名 他30名(事務局、コンサルタント、各区傍聴者)
- ◎内容 開会あいさつ 阿部市民文化局コミュニティ推進部長  
ワークショップの目的と進め方  
グループワーク  
・自己紹介  
・テーマ1 地域おける検討ポイント  
・テーマ2 区域おける検討ポイント  
グループワークの発表  
閉会あいさつ 小野中原区役所企画課長

#### ◎出された主な意見

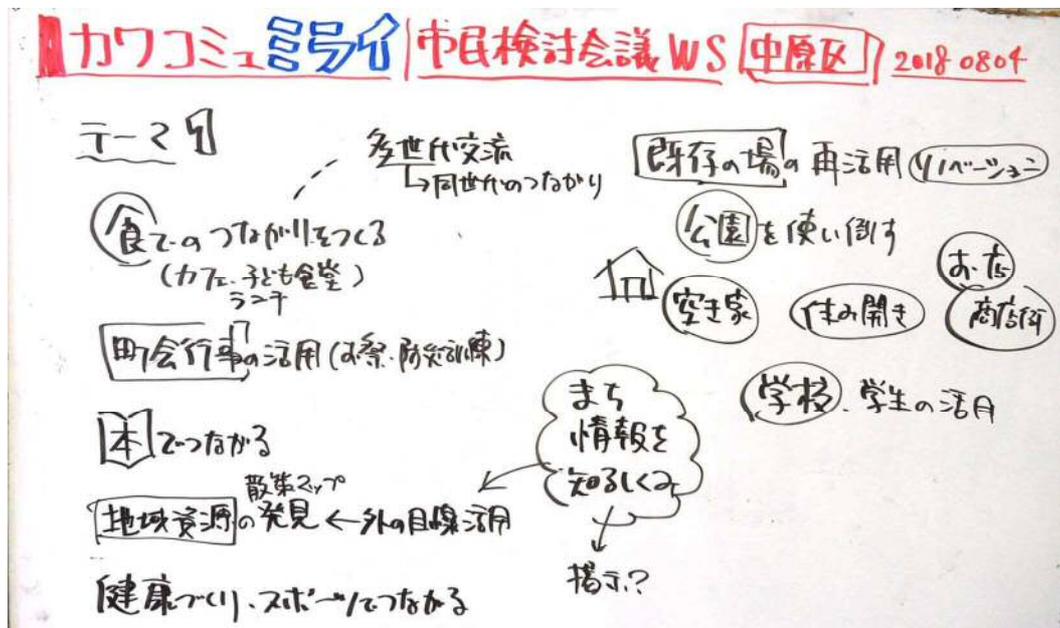
- ・商店街とコラボレーションした取組を、商店街を子ども起点のコミュニティの場に
- ・人のつながりが希薄化している、ヨコ、タテ、ナナメのつながりをつくるのがポイント
- ・誰もが立ち寄れる、多世代が参加しやすいゆるやかなコミュニティスペースが必要
- ・小さなエリアに多様なスペースがあるといい、既存公共施設、道路や公園も活用を
- ・未来を担う若い世代の参加を、そのための情報発信力の強化を
- ・行政に頼るだけでは未来は切り拓けない、自分たちで動くことも大切





## 市民検討会議ワークショップ（中原区）のまとめ

### 5つのグループの Point



### テーマ1 地域における検討ポイント

#### つながるためのキッカケ・しくみ

- 食でのつながりをつくる  
→カフェ、ランチ、子ども食堂
- 多世代交流 ⇔ 同世代のつながり
- 町会行事の活用  
→お祭り、防災訓練
- 本でつながる
- 健康づくり、スポーツでつながる

#### まちの情報を知るしくみ

- 掲示板の活用 サイネージ等の情報掲示による見える化
- 地域資源の発見  
→散策マップ

→外の目線を活用

## 場所

- 既存の場の再活用 →リノベーション
- 公園を使い倒す
- 空き家
- 住み開き
- お店・商店街
- 学校・学生の活用
- 町会会館

## グループ発表



## 1グループ

- 商店街×自治会とのコラボした催し  
→防災訓練でつながる、地域行事に商店街の飲食店を活用する
- 困りごとや趣味をキッカケに集まり、できることから始めよう
- 気軽に行ける・集まれるカフェ  
→一人でいける／開放的な広い空間だがパーソナルスペースも確保／可変的

- 町会会館、マンションの交流室を交流の場に
- 既存の公共施設の有効活用（なかはらっぱ）
- 常に新しい人と出会える交流会
  - 他区域のいいところ取りができる
- 情報共有できる発行物、ご近所版 SNS の活用
- 区長がコーディネーターに
- まちづくり推進委員を活用しよう

## 2グループ

---

- 人とのつながりが希薄化
  - ①横（同世代）、②縦（世代間）、③斜めのつながり（年代の近いつながり）
  - ①横のつながりは足りている。箱物の中、結構あるテーマ型
  - ②③縦のつながり、世代を越えたつながりが欲しい！
- 防災の意識が希薄
- 商店街に後継者がいない
  - シニアと子どもの交流の場に
- 子どもが地域の人をつなぐハブになる
- 情報集約・発信する機能
  - エリアを越えたコーディネート（区）

## 3グループ

---

- 多世代が参加しやすいコミュニティ
  - つながるコトづくり
  - ニュースポーツ、食、空き家の活用
- 小さなエリアに多様なスペースがある
  - 公園、道路も活用
- 熱い市民活動のネットワークも大事

- 市民活動をつなぐ中間支援
  - 情報集約・チームアップ
  - 事業支援
  - お金が回るしくみ・団体づくり
- 公共施設開放のしくみ（簡単に）
  - 制度の緩和
- 中原区モデル（独自条例など）
  - 特区の活用、制度づくりへの市民参加、担当が代わってもしくみが残る
- 有識者会議の内容をもっとオープンに、この場の意見を活用

## 4グループ

---

- このワークショップに若い世代（10～20代）が来ていないことにごっかりした
  - 情報が届かないことへの怒り、もっと人を集める努力ができなかった甘え
  - ワークショップで我々のやっていることを見える化する必要がある
- 民間の力が大事！できる範囲で私たちが動く  
（民生委員、高齢者施設、子ども食堂、絵本）
  - 世代間交流が希薄
  - それで行政が支援
  - 民間発祥のものをどんどんつくる

## 5グループ

---

- 誰もが立ち寄れるスペース
  - お酒、お茶が飲める場所
- みんなの関心が分かる身近な情報
- 多世代の交流ができる場が分かる場所にある
- あいさつができるまち
- 昔ながらの商店街
- ソーシャルキャピタルの可視化

- 目立つ掲示をする
- デジタルサイネージ

○何でも相談所・コーディネーター

- 人が必要
- 年金世代？若い人？